

文化財になっている防災施設 牛伏川階段工などの案内活動について

牛伏川砂防施設保全活動連絡協議会

(構成者：地元自治会連合会、長野県松本建設事務所、松本市、国土交通省、自然と楽しむ会、土木環境しなの技術支援センター等)



ここ2、3年の案内活動等の状況です。

1 地元の明善小学校 6年生の見学案内

*実績 令和5年6月23日(金)8:30~11:30

*人数 2クラス70名

見学日程小学校発→大型バス2台、

牛伏寺駐車場まで、連岳橋まで徒歩移動

*現地見学 (途中「水遊び」も実施)

フランス式階段工から松建小屋まで、

11:20 連岳橋駐車場に戻り、駐車場発(学校へ戻る)

*見学は、3班分けして案内

※学校の授業時間での説明も行っています。

※市内の先生を対象とした現地見学案内の実績もあります



2 松本県ヶ丘高校探究科の学習支援

(1) 教室での施設の歴史や防災の学習

施設が必要になった背景や施設の概要を学びます。また過去の災害事例をビデオを見ながら学び防災事業の取組を学びました。

(2) 牛伏川施設の役割を現地で学ぶ

少人数のグループに分かれて砂防施設、現在も続けられている林相転換事業などを見学し、防災工事の役割などを学びました。



3 地域などの学習、研修

(1) 県シニア大学のグループ学習

(令和5年) 砂防施設だけでなく、現地の植生などの案内も行いました。

(2) 松本市森林環境課の「市民イベントまつフォレ#07」 令和5年11月4日(土)実施

『土砂災害から生活を守ってきた山の取り組みを歴史的に学ぶ』 20名の参加、参加者と意見交換



4 専門教育機関等の学習支援

(1) 信州大学農学部 現地授業支援

- ・毎年実施しています(過去 回実施)
- ・人数 30~40名
- ・4班にわかれて現地学習
 - 砂防施設の役割、地形地質を学ぶ
 - 溪流の水質検査の実習と指導
- ・専門家。実務技術者との交流などができます



(2) 松本大学 田開先生ゼミの現地見学案内

6月30日 14時頃から17時前まで
小人数ですが、案内者と現地を歩いて
学習交流をしました。



(3) 長野大学 熊谷先生のゼミ学習の実施

上田市の長野大学から、ゼミ学習として現地見学が実施
されました。



(3) 長野県林業総合センターの研修現地講座

2022年10月7日、2023年10月13日実施
林業総合センター実施の研修セミナーの参加者
2時間くらいかけて、砂防工事や山地保全について見学し
活発な意見交流を行いました。



(4) その他

松本地域景観育成サポーターの皆さんの見学会の
案内など行今した。

現地案内について

- 1 牛伏川の砂防施設は、松本市内田の牛伏寺入り口から約500mです。
- 2 誰でも、いつでも自由に見学はできます。
- 3 予め日程調整していただければ、休日でも説明者が同行してご案内がきます
- 4 リーフレット「重要文化財 牛伏川階段工」や説明資料を配布します
- 5 問い合わせは、内田公民館 (0263-58-2494) や 県松本建設事務所 (0263-40-1967) へお願いします。



※12月初冬の現場、落葉して山の様子がよくわかります